

☆学習者の声☆

イギフンさん(韓国)

はじめまして、私は韓国人のイギフンです。まず、文を通じて皆さんにお会い出来て嬉しいです。私は2年前仕事で大阪に着きました。

皆さんは韓国についてどのくらいご存知ですか。日本と韓国以外の国の人はいくらも知らないかも知れませんが、韓国は日本と位置的に一番近い国です。もちろん以前から韓国は日本と歴史的文化的交流が多く、往来が多かった国です。また、言語もとても似ている部分が多く、今日日本語を学んでいる私には勉強をすればするほどびびりところが多いです。しかし、こんなに似ているところが多くて一番近いところなのに、歴史的に見ると日本と韓国は戦争も多く、仲がよくない時期がありました。最近でも両国の間には政治的問題が多いです。だから韓国や日本はお互いに良くわかりながらもお互いに親しくなりにくい関係にあります。韓国で日本に対して表現する言葉のなかに、韓国と日本は一番近いのに遠い国という表現をよくしたりします。人によって違いますが、なんだか韓国と日本の間には、日本人は当然**＊*＊*＊*。韓国人は**＊*＊*＊*人が多いだらう。と判断してしまいう人が多いいと思います。

数年前から日本では『韓流』が流行しているそうです。『冬のソナタ』という韓国ドラマが日本で人気になり、韓国に対して関心を持つ日本人が多くなりました。日本で私があった会社の人や市岡の人達に話をしてみると韓国ドラマに対する話が話題になったりすることが多かったです。

韓国でもヨン様は人気がありますが、『イ・ヤングムの女優さん、イ・ヨンエさんはそんなに肌がいいですか?』等です。全く考えてもしなかった反応だったので、初め日本人達がこんなに韓国文化に対して関心を多く持っている事に驚きました。もちろん韓国ドラマの中の俳優に対して関心があるだけなのかも知れませんが過去に比べて確かに韓国に対するイメージがよくなったと思います。初めて会う日本人達に韓国人でずと私の紹介をすれば、快よく私と接して下さる方がたくさんいらっしゃいました。そんな方々と

出会うと、私もその人達にもっと優しく接しなくなったり、もっと親しくなりたくなります。そしていつからか私がつけている日本に対する先入観について、もう一度考えてみるようになりました。

ところで、私の知り合いで15年前に日本へ来た韓国人男性がいます。その人が私に時々、『前は本当に良い時期に日本へ来た。今は韓国に対するイメージが良くなったから、外国人だからある差別が前よりも少なくなった。』と笑いながら話をよくしたりします。そのままだけながら私も『私もそうですね。良かったと思います。』と答えたりしますが、前より韓国に対するイメージが本当によくなったような気がします。お互いに関心を持って心を開いて相手に対すれば、その人は嬉しく迎えてくれるはずだと思いますし、今よりもっと良い関係になると思います。

日本語が上手ではなくて自分が言いたい表現がうまく出来ない場合も多いだろうと思います。そして自分の考えを正確に表現するために、相手の考えを理解するために相手の国の言語が上手にならなければなりません。しかし、重要な事の1つは相手を広く受け入れる事が出来る心、理解してあげる心だと思います。外国人留学生皆さんはそれぞれ違う環境で生活したりお互いにわからない文化差があっても不意な感情や誤解があるはずだと思います。でもそんな時、先に自分自身心を開いて相手の人を理解するように努力して見ればどうでしょうか。きっと今よりもっと良い関係になると思います。

市岡グルメレポート第一回 ネパール料理「ヤク&イエティ」

Ichika

新企画!という事でスタートしましたグルメレポート。ごちゃごちゃとした関西の街に「ごちゃごちゃ」と点在する国際色前面出し、異国情緒たっぷりのお店を紹介していこうという企画。記念すべき第一号は、心齋橋のネパール料理店「ヤク&イエティ」さん取材です。

「本物のネパール家庭料理を日本に伝えたい」というオーナー・ララチヤン・モハン・シン氏が昨年9月、京都の本店に続き心齋橋に開店させたお店。日本の食材を活かしつつも味のキモチとなるスパイスは本国から仕入れるというこだわり。

まずはネパール産ビール「エベレスト」で乾杯!オスメにと出されたのが「タール・パトウ」。これ、ご飯と豆カレーの意味。日本で言えば「ご飯と味噌汁」にあたるような。

主食のナンと、ご飯の他に3〜4品の副菜が乗ったワンプレート定食である。写真

じゃがいものスパイス風味「アツァール」、ニラとキャベツの和え物「サブジン」

FM CO-CO-LO ランカ・ラサンガ

市岡日本語教室の学習者、5班のサンディア奮野(ふごの)さんが、FM COCOLO(76.5MHz)のスリランカの番組のDJを担当されていますので、ご紹介しておきます。

放送は毎週日曜日の午前0時~0時30分(土曜日の深夜)。再放送は日曜日午前7時~7時30分です。2人のDJが交代で担当していますので、必ずサンディアさんが登場するとは限りませんが、サンディアさんのあの楽しいおしゃべりをラジオで聞くことができます。

番組のタイトルは LANKA RASANGA ランカ ラサンガ。シンハラ語(スリランカの言葉)と日本語の2ヶ国語で、スリランカの話、日本の季節の話、そしてスリランカの音楽と盛りだくさんです。



サンディアさんが構成も台本も、すべて一人でやっているそうです。みなさんも、ぜひ一度聞いてみてください。

☆今後の予定☆

1学期最終日

7月13日(金)

ボランティア研修会

日本語初心者への実践的な指導法等

8月3日(金)

堀 玲子先生(KEC日本語学院)

8月10日(金)

及川 篤先生(ヒューマンアカデミー)

(いずれも7時~。同窓会館にて)

ボランティアミーティング

8月31日(金)

午後7時~ 市岡高校・同窓会館

新学期開始(日本語教室)

9月7日(金)

午後7時~ 市岡高校・同窓会館

港区民まつり

8月4日(土)午後5時40分~9時40分

八幡屋公園多目的広場(地下鉄 朝潮橋)

ナインモール九条 国際交流ちびっ子夏まつり

8月26日(日)午後4時~7時

ナインモール九条商店街(地下鉄 九条)

プリフィックスしたのはキーマ挽肉(カレールとネパールの餃子「モモ」。口に入れば、食材の味と豊かなスパイスの風味が層になつて押し寄せてくる。そして緩急織り交ぜの辛さ!グラスの中の「エベレスト」の標高がグングン下がっていく。そしてお店の看板メニュー「マルファ・ジエリガ」がテーブルに。パブリカの色彩に目を奪われる。揚げた麵担だったんそばと温野菜の和え物である。カリカリのそばの食感と香ばしさ、夏野菜の甘みが見事に調和した一品。「日本のネパール料理店で、コレを出しているのはウチだけ!」オーナーは誇らしげに語る。そんなオーナーに日本語上達のコツを教えてくださいました。「友人知人をたくさん作る」とのこと。自分の周りを徹底的に日本語漬けにしてしまうことが一番の上達法ということである。



ネパール料理店 ヤク&イエティ
大阪市中央区心齋橋筋1丁目5番
30号 3rd floor 4階

安い授業料で韓国語を学びながら韓国人留学生と交流しよう

えびえ韓国語教室

◎個人レッスン 60分 1000円、2人以上 90分 1000円と安い受講料、最大5人までの少人数、曜日時間相談可

◎教科書はカナタ韓国語学院 Korean 初・中・高級 1・2

〒553-0001 大阪市福島区海老江 4-7-5

TEL/FAX : 06-7503-8116 HP <http://korea.jpn.org/>

Email: ebie@korea.jpn.org 申込は FAX, E-mail で